

2008年11月10日
株式会社ビットアイル

メディア保管サービスリニューアルのお知らせ

メディア保管サービスを更に利用し易いサービスにリニューアル

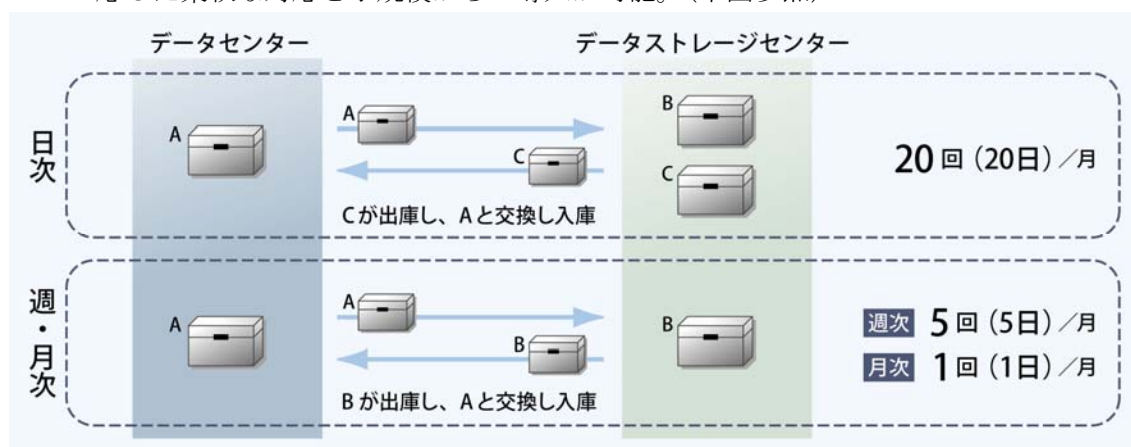
株式会社ビットアイル(代表取締役社長:寺田航平 本社:東京都港区 以下 ビットアイル)は、寺田倉庫株式会社(代表取締役社長:廣瀬秀徳 本社:東京都品川区 以下 寺田倉庫)のストレージセンター及び集配サービスを利用したメディア保管サービスのリニューアルをいたします。

記

昨今の社会情勢上、BCP(注1)やDR(注2)の観点から、システムやデータのバックアップは必要不可欠となっております。しかし、顧客企業のニーズは様々でありコスト面から代替システムの構築までは必要ないものの、安価で安全且つ確実にデータを保管することが可能な磁気テープでのメディア保管に対するニーズがあります。ビットアイルでもメディア保管サービスの提供をしてまいりましたが、このたびこのメディア保管サービスを更に利用し易いサービスにリニューアルをいたします。

リニューアル概要

- 堅牢且つ安全で、品質保管に定評のある寺田倉庫のストレージセンターや集配システムを利用したメディア保管サービスを初期費用 20,000 円、月額 12,800 円から提供。
- 第1から第3データセンター(東京天王洲地区)のみならず、新たに開設した第4データセンター(東京文京地区)にも対応。
- コンテナ数、集配回数を設定したパッケージプランで提供。顧客企業にとって必要に応じた柔軟な対応と小規模からの導入が可能。(下図参照)



尚、カスタマイズによる対応も行っております。



ビットアイルはこれからも、付加価値の高いサービスの提供を推進し、顧客企業の IT ニーズに対してワンストップでのソリューション提供を目指す「総合 IT アウトソーシング」事業を展開してまいります。

(注 1) BCP(Business Continuity Plan)

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画。

(注 2) DR(Disaster Recovery)

情報システムに障害が発生したときに、処理を継続するために代替システムやバックアップ・データを用意する運用体制。

以上

【株式会社ビットアイル会社概要】

株式会社ビットアイルは、①インターネットデータセンター (iDC) の運営等を行う iDC サービス、②ハードウェアからソフトウェアまでの運用サービス、セキュリティサービス、レンタル機器サービス等を提供するマネージドサービス、③システムインテグレーションサービス、人材サービス等を提供するソリューションサービスという三つのサービスを提供することにより、顧客のニーズに合致したあらゆる IT サービスを、ワンストップ (顧客のストレスを最小化) で、可能な限り月額課金化 (顧客が利用しやすいサービス形態) して提供する「総合 IT アウトソーシング」事業です。

社名 : 株式会社ビットアイル(へラクレス:3811) (英文表記 : Bit-isle Inc.)
所在地 : 〒105-0021 東京都港区東新橋 1-9-2
設立 : 2000 年 6 月
資本金 : 27 億 1,169 万円 (2008 年 7 月現在)
代表者 : 代表取締役社長 寺田 航平
URL : <http://www.bit-isle.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社ビットアイル
社長室: ir@bit-isle.co.jp
TEL: 03-6252-3522

<サービスに関するお問い合わせ先>

株式会社ビットアイル
開発企画部
TEL :03-6252-3524